

第18回焼津市自治基本条例を考える市民会議・感想

※順不同

平成25年3月3日実施（焼津市役所本庁舎6階603号室）

- ◇久しぶりの出席で、キャッチアップするのに時間がかかりました。これまでの皆様のご苦勞に感謝申し上げます。
- ◇だいぶまとまってきて、うれしく思います。
- ◇勉強になりました。ありがとうございます。
- ◇自治基本条例の姿の先が見えた感じがします。
- ◇自分の身のまわりの人（近所、ボランティア活動、趣味等で会う人）にもう一度、自治基本条例をわかりやすい言葉で問うてみたいです。
- ◇危機管理の条例は、自主防災会をより充実させるため、「地域防災計画」に準ずればよいと思います。
- ◇危機管理・・・、焼津市民・・・等、色々な意見が出て、今後の検討に参考となった。
- ◇・素案に関する意見を個人で出していく場合は、グループ討議する必要があるのかな？マイナス意見、後ろ向き意見に引っ張られてしまい、本日はびっくりする言葉がありました。
・素案を3/1の夜にメールを貰えた事は良かったです。一度読むことが出来、本日にのぞめた事がありがたいことです。まとめてくださった方々、ご苦勞さま、ありがとうございます。
- ◇本日提案された多様な意見をどのように作業部会でまとめあげていくか考えます。
- ◇PI 活動において、市民からはより具体的にご意見が出ていました。2次 PI 活動において、市民の声に対する仕組みについての説明が必要になっていくのではないかと考えました。
- ◇途中からの出席でしたので、もう一度内容を読んでいきます。
形になってきたところなので、もう一度PIなど出発点に立ち帰っての視点で考えていきたいと思えます。
- ◇途中から出席したため、論点がずれていたところがあり、ご迷惑をおかけしたと思えます。（今井さんにご指摘いただきました。すいません）
グループの中でも1つの言葉に対する解釈が違っていることがあり、統一していかないとまとめるのは難しく時間がかかると思えます。
- ◇自主防災会のあり方について、「参加・参画」がしづらいという意見がでていた。自主防災会の問題は、コミュニティーの問題に直結するように思う。
日頃から無関心の人が減り、誰でも意見を言えるしくみがほしい。
- ◇「素案」という具体的な形になっているのをみて、作業グループの皆さんに感謝しています。
家に帰ってもう一度読んでみます。
- ◇条例を具体的に文章にしていくと、いろいろな問題が出てくるものだと思います。が、よくまとまっていたと感じました。

◇久しぶりに参加して、新鮮でした。形になってきたなあと・・・。

多方面にわたり、沢山の意見も出て・・・分かりにくいところもあります。家に帰ってもう一度じっくり読んでみたいと思います。